

科名 脳外科 脳外-5
 対象疾患名 悪性神経膠腫
 プロトコール名 デモダール(再発)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	5	...	28
1	点滴注	メイン	生食	250mL	ルートキープ							
2	点滴注	側管	グラニセトロンハッグ デキサート注	3mg 3.3~13.2mg	30分かけて							
3	点滴注	側管	テモダール注 生食	150、200mg/m ² 250mL	注射用水で溶解 必ず90分で							
2'		内服	ナゼアOD錠	テモダール注投与30分前に								

1クール=28日

~ MEMO ~

- ・催吐レベル3(30~90%)
- ・制吐剤(ナゼアOD)を内服する場合はテモダール注投与30分前に投与
- ・5日間連日投与、23日間休薬
- ・本剤の投与開始にあたっては次の条件をすべて満たすこと。
 - 好中球数の最低値が1,500/mm²以上
 - 血小板数の最低値が100,000/mm²以上
- ・1クール以後、次の条件をすべて満たした場合に限り、次クールの投与量を200mg/m²/日に増量することができる。
 - 好中球数の最低値が1,500/mm²以上
 - 血小板数の最低値が100,000/mm²以上
- ・各クールの期間中、血液検査を適切な時期に実施し、好中球数及び血小板数の最低値に基づいて次クールでの用量調整の必要性について判断すること。
- ・調製方法
 - 1バイアルあたり41mLの注射用水で溶解
 - 患者の体表面積から換算した投与量を生食で希釈し、最終投与量を250mLに調製する。
 - 調製後は、原則14時間以内に投与を終了すること